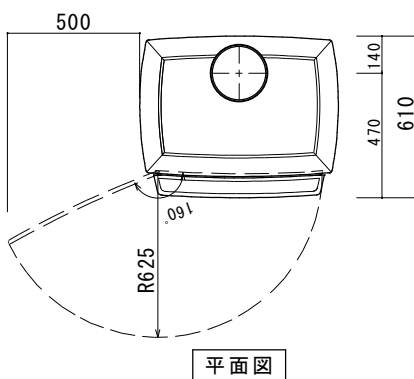
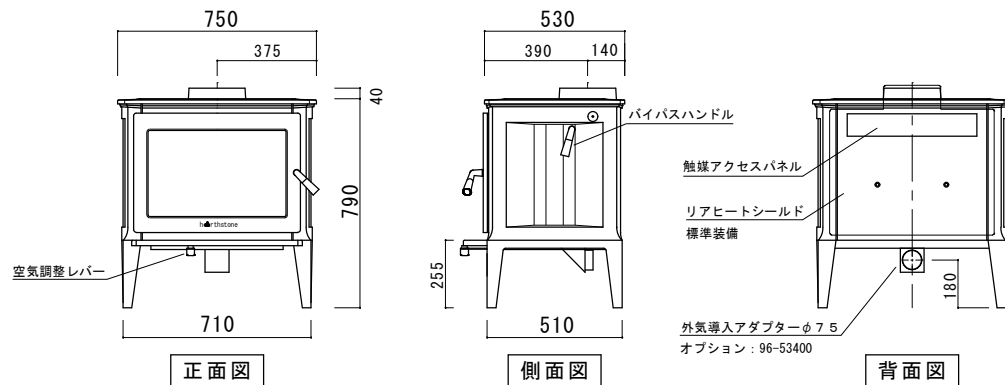
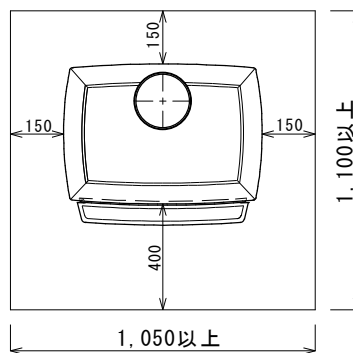
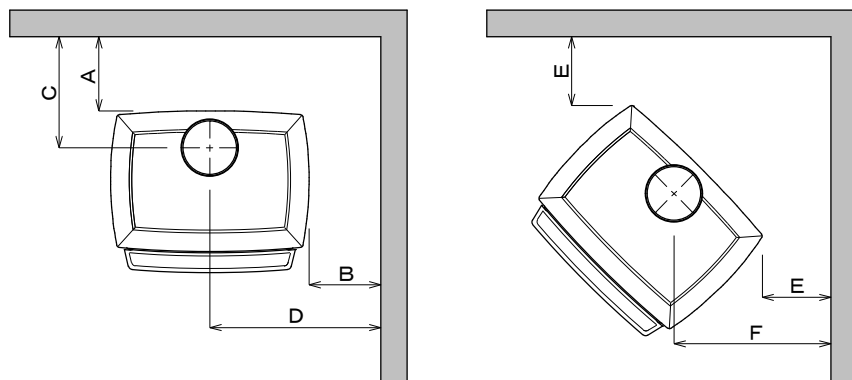




炉台保護範囲図



本体離隔距離図



機種名	グリーンマウンテン80 トゥルーハイブリッド	
色（品番）	マットブラック (8680-0010)	
最大出力	20,160 kcal/hr [23.4 kW]	
最大暖房面積	225 m ² [68坪]	
重量	249 kg	
最大薪長さ	580 mm	
使用煙突径	200 mm (8 inch) [接続：上面]	
燃焼効率	81 % (HHV)	
排気煙量 ※1	0.7 g/hr (EPA2020認定機種)	
燃焼方式	ハイブリッド（クリーンバーン二次燃焼＋触媒）	
オプション	リアヒートシールド	○（標準装備）
	外気導入アダプター	○（96-53400）

※1 米国EPA新規制（2020 NSPS）基準値：2.0g/hr 以下

◆炉台保護最小寸法（単位mm）

前方	後方	側面	幅	奥行き
400以上	150以上	150以上	1,050以上	1,100以上

- ・トッププレートからの寸法です。
- ・ストーブを設置する床は不燃材で保護してください。熱抵抗値（R値）要件はありません。

◆可燃壁からの本体離隔距離（単位mm）

	A	B	C	D	E	F
シングル煙突＋リアヒートシールド有	280	360	420	740	260	600
中空二重煙突＋リアヒートシールド有	280	360	420	740	260	600

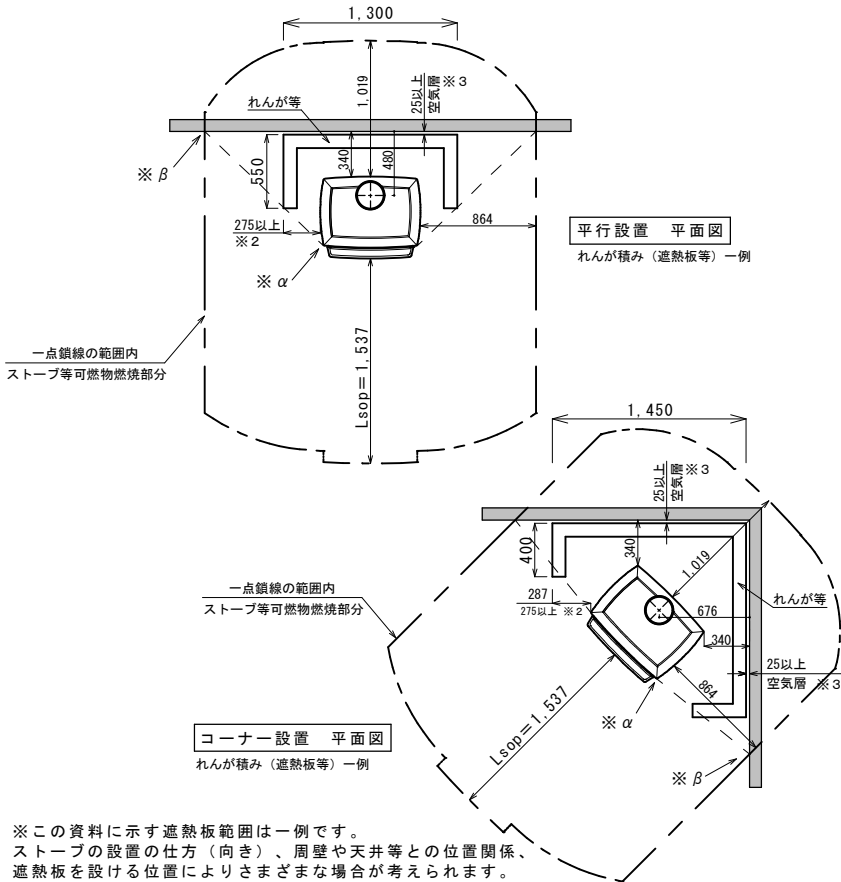
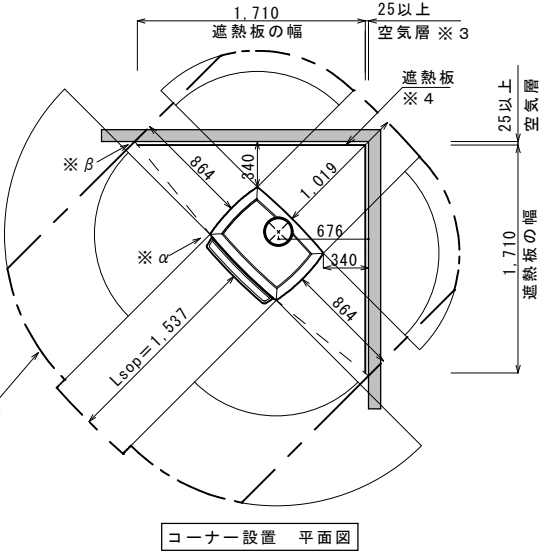
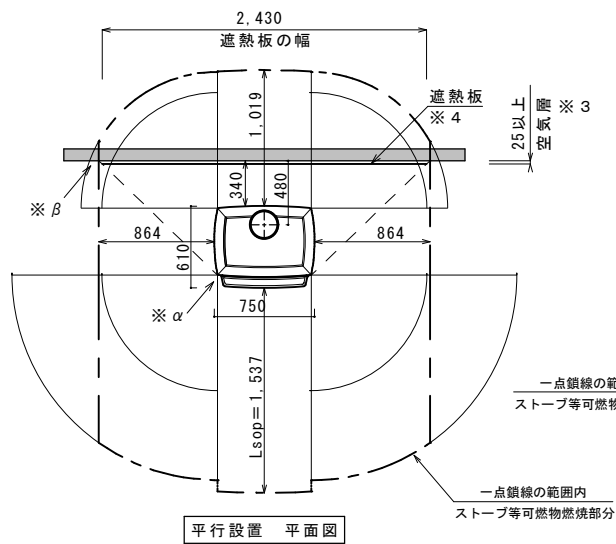
- ・リアヒートシールドはハースストーン社の純正品に限ります。（標準装備）
- ・A, B, Eはトッププレートからの距離です。
- ・遮熱板（25mm以上の空気層のある不燃壁）でも、リアヒートシールド有の数値が最小値となります。
- ・数値は試験値であり、保証値ではありません。
- ・ストーブを設置する際は、ストーブと煙突の両方のクリアランスを満たすよう設置してください。
- ・煙突クリアランス（可燃物より）
 - 断熱二重煙突：150mm以上（インナー管より）
 - 室内中空二重煙突：150mm以上（アウター管より）＊ICCウルトラブラック
 - シングル煙突：460mm以上

本体寸法 (cm)	A_v : ストープ鉛直投影面積 (cm ²)	L_{sop} : 可燃物燃焼水平距離 (mm)	遮熱板設置時最小距離 (mm)
H 高さ 57.0	正面/背面 $A_v = 57.0 \times 72.0 = 4104.0$	正面 (ガラス) $L_{sop} = 2.40\sqrt{A_v} \approx 1537$	正面 = 512
W 幅 72.0	側面 $A_v = 57.0 \times 51.8 = 2952.6$	側面 $L_{sop} = 1.59\sqrt{A_v} \approx 864$	側面 = 300
D 奥行 51.8		背面 $L_{ssl} = 1.59\sqrt{A_v} \approx 1019$	背面 = 340
	A_h : ストープ水平投影面積 (cm ²)	H_s : 可燃物燃焼垂直距離 (mm)	
	上面 $A_h = 75.0 \times 61.0 = 4575.0$	上面 $H_s = 1387$	
	※投影面積はアッシュリッップを含む		

- ※1 : ストープ等は1秒間当の発熱量が18kw以下のもの
 ※2 : 遮熱板等とストープ等との距離 (遮熱板等の厚みを含む) は27.5cm以上とすること
 ※3 : 遮熱板等とストープ等可燃物燃焼部分の壁との距離は2.5cm以上とすること
 ※4 : 特定不燃材料とする

特定不燃材料	
・コンクリート	・鉄鋼
・れんが	・金属板
・瓦	・モルタル
・陶磁器質タイル	・しっくい
・繊維強化セメント板	・石
・ガラス繊維混入セメント板 (厚さ3mm以上)	・せっこうボード (厚さ12mm以上でボード用原紙の厚さが0.6mm以下のもの)
・繊維混入ケイ酸カルシウム板 (厚さ5mm以上)	・ロックウール
	・グラスウール板

ストープ角 (※α) と、ストープ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点 (※β) を結んだ直線上に、特定不燃材料等の遮熱板を設け有効に遮熱すること



※この資料に示す遮熱板範囲は一例です。
 ストープの設置の仕方 (向き)、周壁や天井等との位置関係、
 遮熱板を設ける位置によりさまざまな場合が考えられます。

